

県内外のペタンク愛好者をつなぐ

彩の国ペタンク通信

第70号

編集 埼玉県ペタンク・ブール連盟
企画・編集 広報部(森)
連絡先 048-572-1885
Mail: petamori1885@gmail.com



第13回川本夫婦ペタンク大会

優勝:茶々丸(熊谷市)
佐々木久子、佐々木匡彦

令和元年11月23日、深谷市川本公民館おまつり広場で第13回川本夫婦ペタンク大会が開催され、佐々木夫婦(熊谷市)が、決勝戦で中村夫婦(熊谷市)を8対5で破り、平成28年に続いて2度目の優勝を果たした。

関東近県より40組の夫婦が、令和最初の夫婦大会優勝を目指して深谷市に集まった。

当日は、雨の天候で全員が雨合羽を着ての戦いとなったが、砂利テラソというところもあり、ピタッ・ピタッと止まり、予選リーグから熱戦が繰り広げられた。

試合形式は40分の時間制限が設けられ、順位

決定は①勝敗②直接対決③得失点尚も同点の場合は④夫婦年齢の合計が高い順となり、決勝トーナメント対戦は勝ち進むごとに抽選をして対戦相手を決定した。



その中でも、佐々木夫婦は予選リーグを3勝で1位通過し、決勝トーナメントでも1回戦は、愛川かすが(高木夫婦)を9対2、2回戦はボクのグランマ(清水夫婦)に5対2で勝利し、決勝戦へ進んだ。

また、2位になった中村夫婦は予選リーグを3勝で1位通過し、決勝トーナメントに進み、1回戦ではサクト(吉永夫婦)に9対3、2回戦は、みやり(穴山夫妻)に11対1で勝利して、決勝戦に進んだ。

大会の昼食時には、各チームから持ち寄ったプレゼント交換があり、雨にもめげず夫婦愛のこもった御馳走をいただいていた。

さて、決勝戦は熊谷ペタンク・ブール連盟所属の佐々木夫婦、中村夫婦の対戦となり、前半に先行していた中村夫婦でしたが、終盤に追い上げられ逆転

を許し、念願の初優勝を

のがし、佐々木夫婦が平成28年に次いで2度目の優勝を達成した。



3位:ボクのグランマ(深谷市)
清水恭子、清水英央



2位:江南きじ丸マロン(熊谷市)
中村敦子、中村孝



3位:ミヤリー(栃木県宇都宮市)
穴山時男、穴山すみ子



第1回埼玉県シングルス選手権大会



大会審判団

井上会長あいさつ

令和元年12月1日、深谷市川本公民館おまつり広場で第1回埼玉県シングルス選手権大会が開催され、男子の部では水本敏之(東京都)、女子の部では今泉君子(深谷市)がそれぞれ優勝し、初代チャンピオンとなった。



▲優勝者に送られた賞品



埼玉県連盟主催で、今年度より新たに新設された、第1回埼玉県シングルス選手権大会に男子96名、女子48名がエントリーされ、スイス方式(意図的に同レベルあるいは近いレベルと判断される強さの者同士を対戦させることにより、リーグ戦総当たり戦に比べて少ない試合数である程度の順位付けが可能となる対戦方式)を初めて採用し予選5回戦を行った。



順位は、勝ち数、

対戦相手の勝ち数の合計、対戦相手の対戦勝ちの合計の数値が大きいほうが上位となり、男女ともに予選上位8名が決勝トーナメント進出となった。

大会前には事前準備としてシミュレーションを行い、万全を期して大会に臨んだが、終了後の勝敗結果と次戦の抽選の受付で長蛇の列となり対戦中の選手に影響を及ぼした。次回までには、時間短縮できるような改善を図りたいと柳澤審判部部長は話していた。

女子の決勝戦は、9対8で今泉選手がリードして迎えた最終メーヌ今泉選手が寄せる、森選手がテールで打つ展開となり、最後の1投を確実に寄せた技術の高さを見せつ



決勝トーナメントに進出した男子8名



決勝トーナメントに進出した女子8名



男子上位3名
2位:木村亨(左) 優勝:水本敏之(中) 3位:中村孝(右)



女子上位3名
3位:清水恭子(左) 優勝:今泉君子(中) 2位:森恵美子(右)

けた今泉選手が10対8で勝利したが、土壇場でのテール2球を命中した森選手の戦い方に観戦者は魅了された。

コバトン交流大会



大会前に全員で「はい！ポーズ」

令和元年12月15日、深谷市川本公民館お祭り広場において、令和元年県連盟主催の最後の大会「コバトン交流大会」が開催された。
試合で組むペアは当日受付時の抽選で決定され、日頃組んだことのないパートナーと楽しいペタンク大会を楽しんだ。



試合を重ねるごとに意気投合してきたね。



大会終了後には県連盟主催の忘年会が開催された。



▲誰と組むのか楽しみな抽選会

第10回フェデレーションカップ



令和2年1月26日、深谷市川本公民館お祭り広場において、第10回フェデレーションカップが開催され、坂戸市ペタンク連盟の城山Aチームが優勝を果たした。



2位:新座こぶし(黒田ペタンククラブ)
岩田幸雄、富岡道雄、清水紀雄



優勝:城山A(坂戸市ペタンク連盟)
並木義彦、泉恵美子、泉忠明



3位:KAYS上尾(上尾ペタンク・ブル連盟)
杉谷叔昭、梶谷泰彦、横井明夫



各クラブからの参加チームは、上尾(5)、川本(4)、黒田(2)、江南(3)、セルクル(1)、越生(7)、坂戸(6)、陽野(2)、秩父(1)、上黒谷(3)、三郷(1)、大宮北(2)、春日部(1)、寄居(1)となり、例年では越生町の「いこの広場」で開催されていましたが、令和元年10月の台風被害により会場が使用できず深谷市のおまつり広場に会場が変更された開催となった。

各地でパタंक大会

令和2年1月12日、秩父市で新春大会が開催された。

大会には50チーム参加、決勝戦は諏訪クラブ同士の戦いとなり優勝は諏訪E

勝は諏訪E

(一) 加藤、市川)となった。



令和2年1月13日、坂戸市片柳において第5回新春福笑い。パタंक交流会が開催された。

参加者144名、当日に抽選して

組み合わせが決定、大会当日は、風もなく試合が進むにつれて薄着になる選手も多くなってきた



令和元年11月、上尾市ゆりが丘公園で第9回上尾市市民。パタंक大会が開催された。

身近で手軽に楽しめる。パタंक大会として年3

回開催している。



令和元年12月、熊谷市。パタंक・ブル連盟で、パタंकしてお昼

「煮ばつとこ」を食べて、午後からは、遊澤栄一の故郷「論語の里」を散策する大会が開催された。

各施設では、解説員の説明があり、聞き入っていた。



小学校でパタंक講習会

令和元年12月、さいたま市海老沼小学校において、「パタंक競技

を体験し、パタंकを楽しんでもらうことを目的

に指導部が講習会を行った。



終了後には、栗しかつた、またやりたいと生徒たちからの声をいただいた。



令和2年1月、熊谷市成田小学校において、熊谷市。パタंक・ブル連盟のみなさんが子供育成会の行事で、パタंक講習会を行った。

総勢130名

を2回に分けて球の握り方等の事前講習を行い、その後、ビンゴゲームなどを行い、楽しい時間を過ごした。



深谷市教育委員会体育賞授賞式

令和元年1月、深谷公民館において、深谷市教育委員会体育賞表彰式」が行われ、スポーツ各分野において優れた成績を納めた団体及び個人への表彰が行われた。

北海道安平町で開催された東日本。パタंक大会に優勝した5名

(井上勇司、井上まち子、今泉利明、今泉君子、清水葉子)また、ベトナムハノイで開催されたアジア。パタंक選手権大会にジュニア選手として参加した2名(地頭江大志、高橋一慈)が受賞した。

